

茨城県稲敷市阿波の大杉神社を本社とする大杉信仰は、「アンバ様」や「大杉様」とも呼ばれ、水上交通の安全や疫病退散の神として、利根川水系周辺や太平洋沿岸で広く信仰されてきました。

利根川と江戸川に挟まれた野田市においても、夏になると多くの地区で大杉祭礼が行われるなど、今なお人々の生活に息づいています。本展示では、大杉神輿や天狗像などの祭礼に関わる道具と共に、地域の人々と信仰の関わりについて紹介します。

会期中の催し

特別展関連講演

東葛の大杉講

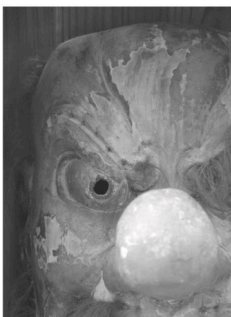
野田市域の事例を中心として

日時：11月23日(金祝)
13時30分～15時30分

会場：野田市市民会館 松竹梅の間

講師：立野晃氏
(鎌ヶ谷市郷土資料館館長(学芸員))

定員：40名(事前申込・先着)
参加費：無料



学芸員による展示解説

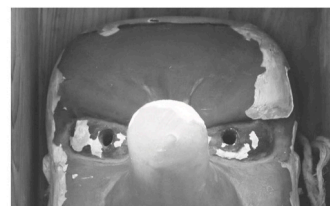
ギャラリートーク

展示室で当館学芸員が展示の見どころを解説します。

日時：10月21日(日)、11月17日(土)
11月25日(日)、12月15日(土)
各回 14時～14時30分

会場：野田市郷土博物館
1階展示室

参加費：無料



スライドレクチャー

当館学芸員が展示の見どころをスライドで解説します。
※座ってご覧いただくことができます。

日時：11月11日(日)
14時～14時30分
12月8日(土)
14時～14時30分

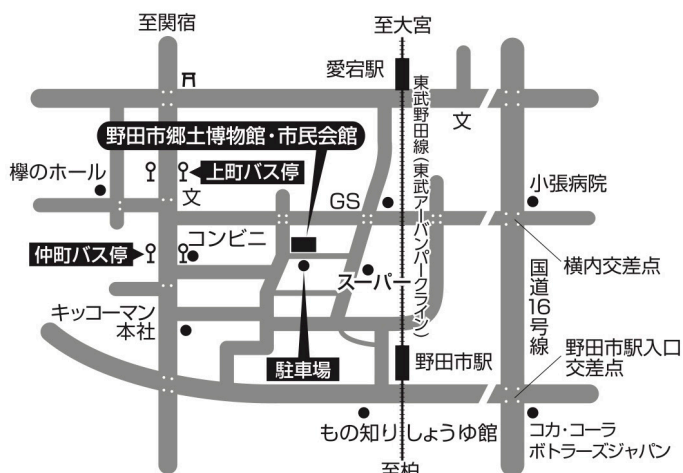
定員：40名(先着)
会場：野田市市民会館
松竹梅の間

参加費：無料



- 関連講演は事前のお申込みが必要です。
- ギャラリートーク・スライドレクチャーはお申込み不要ですので、当日に会場までお越しください。
- イベントは当館ホームページ等でもお知らせしております。詳細は当館までお問い合わせください。

資料写真：上段○神面(2点) 野田市船形下 大杉殿所蔵 中段○神面(2点) 野田市今上 大杉神社所蔵
下段○神面 野田市今上 中組所蔵



●アクセス
東武野田線(東武アーバンパークライン)野田市駅下車徒歩8分
まめバス北ルート、新北ルート、新南ルート(花井経由)、中ルート、
いずれも上町下車徒歩7分。または南ルート、新南ルート(花井経由)、中ルート、
いずれも仲町下車徒歩5分。※新北・新南・中ルートは平日のみ運行

●お問い合わせ・申込み 野田市郷土博物館・市民会館
〒278-0037 千葉県野田市野田370-8
電話 04-7124-6851 ファックス 04-7124-6866
<http://www.noda-muse.or.jp>